

モニタリングレポート(令和5年度)			
施設名	鈴鹿市労働福祉会館		
施設所在地	鈴鹿市神戸地子町388番地		
指定管理者	三重コニックス株式会社		
施設担当課	産業政策課	問合せ先	059-382-8698
モニタリングの実施方針・方法等	月次報告書、年度事業報告書		

1 運営状況

1-1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	対計画比
開館日数	291日	291日	0日
開館時間	3492時間	3492時間	0時間
利用者数	24,000人	32,460人	8,460人
自主事業参加者数	60人	63人	3人
平均利用者数(/日)	111人	施設稼働率	41.5%

1-2 目標の達成状況の推移

・施設における年間利用者数の目標						
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	24,000	—	—	—	—	—
実績値	32,460	—	—	—	—	—
差	8,460	—	—	—	—	—

【運営状況に関するコメント】

令和5年度も大きな問題やトラブルもなく、利用者第一の適切な運営を行っていたと思われる。清掃面は本業である、ビルメンテナンスのノウハウを十分に発揮し、行き届いた管理ができています。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	17,305,000	17,305,000	0
利用料金	—	—	—
事業収入(自主事業を除く)	—	—	—
その他収入	3,280,000	3,280,000	0
収入計	20,585,000	20,585,000	0
人件費	10,193,000	9,907,828	▲ 285,172
管理費	0	0	0
旅費交通費	11,000	0	▲ 11,000
消耗品費	235,000	276,091	41,091
燃料費	0	0	0
印刷製本費	70,000	109,780	39,780
修繕費	825,000	823,983	▲ 1,017
通信運搬費	110,000	142,087	32,087
光熱水費	3,280,000	2,529,583	▲ 750,417
受信料	0	0	0
手数料	31,000	52,234	21,234
保険料	10,400	10,400	0
委託料	3,381,730	3,355,000	▲ 26,730
賃借料	110,000	173,376	63,376
本部管理費	2,327,870	28,698	▲ 2,299,172
その他	0	0	0
事業費	0	2,425,523	2,425,523
租税公課	0	0	0
支出計	20,585,000	19,834,583	▲ 750,417
収支	0	750,417	750,417

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	50,000	30,600	▲ 19,400
収入計	50,000	30,600	▲ 19,400
自主事業経費	50,000	68,304	18,304
支出計	50,000	68,304	18,304
収支	0	▲ 37,704	▲ 37,704

2-3 使用料実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	—	—	—

【事業収支に関するコメント】

毎月のモニタリング時に、通帳コピーの提出もあり、不明な点はないと思われる。修繕に関しても、都度相談の上、行っていており、良好な運営を行っていると思われる。

3 業務内容

3-1 協定書, 仕様書, 事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解, 姿勢 : 良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	問題なし。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス, 環境配慮に対する意識, 理解	良	
業務の履行確認 : 可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	可	アンケート等では概ね好評価をいただいているが、利用者から意見がある場合には適切な対応がとられている。
施設運営の実績	可	
施設の使用に関する業務の状況	可	
苦情・トラブルへの対応	可	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	可	古い施設ではあるが、よく清掃が行き届いている。点検も定めた時期に履行している。
清掃, 植栽等及び廃棄物処理の状況	可	
備品の管理状況	可	
修繕の状況	可	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	可	自主事業は夏(7月)、冬(12月)の2回行っているが、季節感がある事業を展開するなど、利用者を増加させる工夫がみられる。
企画提案事業の実施状況	可	
自主事業の実施状況	可	
サービスの質的評価 : 良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般(接遇, 情報提供, 周知)	良	アンケート等で、職員の評価は良好な結果となっている。衛生面, 景観面等いずれも高水準で維持されている。
維持管理業務	良	
運営業務	良	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	自主事業は大変好評であると聞いている。安全に十分配慮して、行っていただきたい。
企画提案事業	良	
自主事業	良	
業務遂行能力の評価 : 良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	良	問題なし。
指定管理者本体の財務状況	良	
その他の事項に対する評価 : 良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	マニュアルを整備し、緊急時への対応準備は整っている。

【業務内容に対するコメント】

長年の指定管理業務により、現場の職員・三重コニックス(株)の職員ともに経験が蓄積され、円滑な運営ができている。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解, 姿勢】

鈴鹿市労働福祉会館条例、鈴鹿市労働福祉会館条例施行規則にのっとり、会館の運営を行っていると思われる。

【設置目的達成に資する取組としての的確性, 独創性】

労働組合の集会や健康診断に使用されるなど「労働福祉会館」としての設置目的は達成できていると思われる。

【適切な業務遂行のための体制, 規律の整備と実行性】

マナー講習の受講や、緊急時マニュアルの整備、緊急時への対応準備を整えるなど、適切な業務遂行のための体制は整っていると思われる。

【業務遂行能力】

問題なく、遂行されていると思われる。

【指定管理者に対する総合コメント】

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題はなく、また、危機意識や公平性の確保といった意識面も非常に高いと思われる。引き続き、利用者第一で業務を遂行していただきたい。

5 施設の課題と対策

昭和50年に建設された建物であるため、バリアフリーについては対処されていない施設である。また老朽化に伴い、災害時に大きな被害になる可能性がある。今後も建物の状態を適切に把握し、可能な範囲での修繕や日常整備を確実に行うことで快適に使用できるように心がけていく。

6 施設の方向性

本年度は近隣施設である、文化会館の休館に伴い、利用者も増加傾向にあった。労働組合の集会や健康診断、講習会など多岐にわたって使用されていて需要は依然として高い。老朽化に伴う部分的修繕については、安全面を第一に鑑み、行っていくこととする。